

## 飼養衛生管理基準に位置づける塵埃対策について 設置事例①

## フィルターの設置事例（採卵鶏）

## ・カーテン



## ・インレット



## ・クリーニングパッド

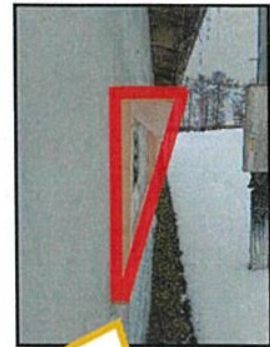
（写真の状態から木枠をネジで設置）



設置場所によってはカラスのいたずらに遭う場合があるので、厚いフィルターにするなど工夫が必要

# 飼養衛生管理基準に位置づける塵埃対策について 設置事例②

## フィルターの設置事例（肉用鶏）



垂木を使用し、逆三角形の形状になるように枠を設置している  
入気口とフィルターの間にスペースを設けることで  
入気量減少の影響を少しでも抑えられる様に

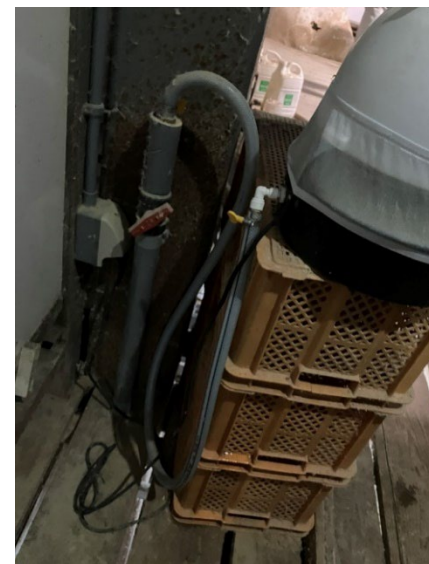


# 飼養衛生管理基準に位置づける塵埃対策について 設置事例③

## 細霧装置の事例（採卵鶏）



湿度60%以上を維持するよう設定



吸気部分が詰まりやすいので、朝夕掃除

# 飼養衛生管理基準に位置づける塵埃対策について

## 課題 1

不織布等を設置したところ生産性が低下したため、次シーズンは設置を見送った農場もあった。  
→ 隙間を設けた枠を設置するなどの工夫により、入気量を確保しつつフィルターを設置し、生産性への影響を避けた事例もあることから、各農場ごとに適切な設置方法を検討する必要がある。

## 課題 2

積雪時はフィルターが交換できないため設置できない。オールシーズン設置する必要があるのか。  
→ 塵埃対策として実施することから、積雪時などの塵埃が舞わないような状況や、カモ類などの渡り鳥がいない時期は義務としない。

・今回の対象となる農場における、追加的な衛生対策の実施状況として、フィルターの設置や細霧装置の設置の有無も調査（令和6年11月）したところ、約半数の農場ではいずれかの対策を既に実施しているとの回答。

いずれかを実施している農場数 148農場 / 306農場

|          | モニター等の点検補修 | 入気口フィルター設置 | 細霧装置の設置 | 集卵・除糞ベルト等の開口部対策 | テグス・水抜き等のため池 | 鶏舎屋根へのテグス設置 | 農場内の樹木伐採等 |
|----------|------------|------------|---------|-----------------|--------------|-------------|-----------|
| 実施       | 247        | 104        | 81      | 226             | 110          | 57          | 198       |
| 未実施又は対象外 | 59         | 202        | 225     | 80              | 196          | 249         | 108       |

➡ 塵埃対策として、フィルター（不織布含む）、細霧装置のいずれかを実施することとし、改正公布後の十分な周知・検討期間を設けつつ、事例や情報共有を図っていくこととしたい。